

報道関係各位	発信年月日	令和4年10月5日		
担当部名	代表者名	担当者名	連絡先電話番号	
高泊小学校	校長 椿 英一	教頭 安重 美穂	(0836) 83-2118	
件名	キャリア教育講演会 「少し上の先輩に学ぶ～ふるさとを元気に～」を開催します！			
	内 容			
	<p>まちづくりで、活躍する郷土出身の若者を講師に招き、話を聞くことで、卒業を控えた6年児童に、主体的に自らの未来を切り拓くとともに、郷土に誇りと愛着をもち、地域に貢献しようとする心情を育成することをねらいとしています。本講演会は、山陽小野田市教育委員会のキャリア教育推進事業を受け、高千帆中学校区の3小学校で企画したものです。</p> <p>講師には講演の演題を「きみは、どう生きるか？」とし、これまでの経験をもとに、卒業を控えた6年生に対してこれからの生き方について考える機会を提供していただきます。価値観を揺さぶられる時間となること間違いなしです。</p>			
1	日 時	10月13日（木） 8：45～9：30		
2	場 所	山陽小野田市立高泊小学校 6年1組教室		
3	参加者	6年児童31名		
4	講 師	一般社団法人豊かな暮らしラボトリー 代表理事 檜垣 賢一（ひがき けんいち） 様		
	プロフィール	<p>1993年、山陽小野田市生まれ。山陽小野田市立小野田小学校、宇部フロンティア大学付属中学校、宇部フロンティア大学付属香川高等学校、学習院大学政治学科卒、大学時代は、東京とアメリカ（ニューヨーク州）で暮らす。2016年からロンドンへ院留学する予定だったが、ご縁により予定を変更して「過疎」という言葉発祥の地島根県益田市に移住。2016年から2020年まで、認定NPO法人カタリバ職員として、益田市が掲げる「ライフキャリア教育」を推進。益田市教育委員会ライフキャリア教育コーディネーターとして、「益田版カタリ場」を開発し、市内小中高校へ普及させた。2020年一般社団法人豊かな暮らしラボトリー（通称ユタラボ）を創設。代表理事として、主に子どもから大人までの人材育成事業と持続可能なまちづくり支援を行っている。</p>		
5	参 考	<input type="checkbox"/> 一般社団法人豊かな暮らしラボトリー https://www.yutalab.com <input type="checkbox"/> ユタラボ Interview https://note.com/yutalab_masuda/n/n6f4b2acb0258 <input type="checkbox"/> いいけん島根県 https://www.kurashimanet.jp/iikenshimaneken/life/marriage/interview/		
6	その他	取材される場合は、事前に連絡をお願いします。		